

委員長 それでは、時間前ではございますが、休憩を解いて再開をいたします。

(10時04分)

次に、歳出は款別に審査をします。まず、36ページの議会費から75ページの総務費まで。そして次、140ページから147ページの消防費までの審査を行いたいと思います。御質問のある委員は挙手をお願いをいたします。

内田委員 二、三点お伺いします。まず、ページの51ページ、住宅管理費ですね。住宅管理費の工事請負費です。毎年ね、何か2棟ずつぐらいの解体ということで予算計上をされているんですけど…。

委員長 内田委員、二、三点あるとおっしゃいましたので、まず先にページと質問内容だけ。

内田委員 はい、分かりました。じゃあ、まず51ページ。

委員長 住宅管理費。

内田委員 住宅管理費の工事請負費の解体について1点。それから、ページが飛びまして、ページ143ページ、非常備消防費の報酬、消防団員の報酬並びに次のページ、145ページの消防施設費の消防6分団の建替え工事の設計委託、その3点につきまして御質問します。

まず、住宅の解体工事が載ってるんですけど、今現在、主にこれは古い住宅ですね、昭和30年代とか建った古い住宅の解体だと思いますけど、今現在町営住宅建ってるのが、仲町屋、沢尻、あと茶屋、中河原ね、その3地区に古い住宅が建ってると思うんですけど、現在その古い住宅、おのおの3か所、3地区ですね、全部で何棟あって、そのうち何棟が空き家になっているか。それと、今回解体をどこの地区の住宅を何棟取り壊す予定でいるか。まずそれをお聞きします。

管財係長 質問にお答えします。仲町屋住宅、現在3棟、空き家がゼロ。沢尻住宅、現在10棟、空き家が5。中河原、茶屋ですね、住宅、11棟、空き家が1になっております。令和3年度の解体予定は、沢尻を2棟予定しております。以上です。

内田委員 来年度は沢尻2棟ということなんですけど、金額は250万、2棟でね。1棟125万、単純計算で125万かかる計算なんですけど、住宅はあそこの町営住宅、坪数で言うと10坪ちょっとしかないのかな、1棟が。そうすると、解体が坪単

価10万円ちょっとという、ちょっとお高いのかなという気がするんですけど。これはね、要望というか、指摘をしておきますけど、やはり解体する場合にね、2棟一緒に解体するのか、個々に時期をずらして、今まで解体したのか。もしやるとすれば、一緒に解体したほうが経費も安く上がるだろうしね、同じ業者でやらせれば。それと、あと業者の、こんな言い方はあれかもしれない、暇な時期とかね、そういう時期にやれば、もっと経費が安く済むんじゃないかと思うんですけど、その辺についてはどのようにお考えですか。

管財係長 今年度やりました沢尻・仲町屋は近かったので、一緒にやらせていただいて、1棟別に、中河原、離れてたので別工事になったんですが、沢尻・仲町屋の場合には、一つの工事として2棟一遍に行っております。

内田委員 3年度も。

管財係長 3年度も沢尻2棟なので、一遍にやる予定です。

内田委員 時期的なものは。

管財係長 時期的なものは、年度初め、できれば5月、6月あたりを目指して執行する予定ではあります。年度末になるとね、業者さんも忙しくなっちゃうのでということなので、はい。

内田委員 分かりました、結構です。

では、次に消防のほうでお伺いします。143ページの報酬ですね。消防団ね、今、定数では1個分団18名の、あとは本団で148名というふうに、私は認識しているんですけど、この報酬を見ましても140名、ちょっと減らしてね、140名分で計上されているんですけど、実際のところ消防団、聞くところによると、各分団、定数に満ちていないというところがほとんどだと思ってしまうんですけど、私も昔ね、消防団員やってたんですけど、今から30年、40年前はね、どこの分団も充足してたんですね、18名。今見ると、本当に少なくなってる。それは少子化の関係もあるだろうし、個々の仕事の関係もあるだろうけどね、やはり幽霊団員ね、幽霊団員って名前だけ入ってるというところもあるらしいとは聞いているんですけど、そうなった場合ね、もう1個分団18名というところから、もう少し減らしてもいいんじゃないかと、定数をね。それのお考えはありますか、お伺いします。

総務課長補佐 今、内田議員が言われておりました消防団員の定数なんですけれども、今、消防団員と、あと機能別消防団員というのが先日できまして、今現在164名の定員の中で141名になっております。各分団ともですね、定数に、今おっしゃられた、18名とおっしゃってたんですけど、少し前までは各分団17名ということで定数は設けていたんですけども、8分団が解散した関係で、そのところを定数としては今、各分団で設けておりません。各、その条例定数の164名の中でやっていただきたいということでやっております。今おっしゃられた、団員のその定数なんですけれども、その消防団員というのが火災のときだけではなくて、災害とか風水害の関係で出ることもありますので、今現在、なるべく多くの団員の方に、そういったところで出ていただきたいということもありますので、今現在の中では定数を見直すことは想定はしておりません。以上です。

内田委員 今言ったね、風水害、火災だけじゃなくて、消防団員は確かに仕事を持ちながら、半分ボランティアの形で出てるというのが分かりますけどね、なるべくね、団員の数を減らさないように、各個分団に努力していただきたいということで、その辺は周知していただきたいと思います。

続きまして、145ページの消防施設費の委託料ですね、中段にある委託料。これにつきましては過日、令和2年度の補正の説明を受けたときに、180万丸々ね、減になってましたね、2年度の予算がね。それでこれ見ると、3年度がまた200万、20万増えて200万で、同じ6分団の詰所の基本設計委託料が20万増えて載ってるんですけど。あのとき私は同じ質問させていただいたんですけど、何で180万丸々減額したんだと聞いたら、場所が見つからなかったという、たしか工藤参事の御答弁だったと思いますけど、じゃここでまた、3年度で20万上げて200万で計上してるということは、めどが立つというもとに予算計上されてるのか、それをお伺いします。

総務課長補佐 今の御質問の6分団の詰所の関係なんですけど、今おっしゃられたとおり、令和2年度でも180万ということで計上させていただいておりました。6分団の要望のありましたその詰所の建築現場、要望の現場ですと、河川の中津川の近くにまた建てていただきたいということで、当初は計画しておったんですけど、

そのところが河川の氾濫、洪水の氾濫区域ですね。そのところに含まれておりましたので、そのところを見直しをさせていただくつもりで動いておりました。寄のですね、副団長のあたりとも話をして進行しておったんですが、その中で大分、寄の分団の中でも6分団だけではなくて、今度ほかの分団でも、今現在若い方が消防団に入るのがだんだん厳しくなってきたということで、その辺の、今度はずいぶん、6分団だけではなくて、ほかの分団の見直しも含めた中で、例えば統合とかそういったことも含めた中で、来年度その場所のほうも検討させていただければなと思ひまして、計上させていただいたところでございます。以上でございます。

内 田 委 員 今、私が聞いているのは統合の話じゃなくて、統合はこれから何年か後という、そういうお考えだと分かりますけど、今回予算には6分団の詰所ということが載ってますから、それについて、今、既存の6分団、集会所の横にありますけど、確かに狭いですね、面積としては。今度は20万上げたということなんですけど、通常詰所を建てる時は、ある程度分団、地域の中で話をまとめておいて、ここの地区に、これだけの面積のところ、これだけの詰所を造るのが設計だと思うんですよ。これ見ると、予算をつけて後から探すというみたいなね、形になってるんですけど、本来違うんじゃないかと思うんですよ。もう場所が大体ね、めどがついてて、それからやる、設計をやるというのが本来の形だと思うんですけど、これについてはどうですかね。今、河川敷のそばだから、水害が危ないから駄目になったということなんですけど、それ以降の話というのは何か出てます。

総務課長補佐 今の6分団詰所の場所の件につきましては、こちらのほうで想定している箇所が二、三か所ありますので、そのところを想定しまして、これから設計とか、あとは各分団との打ち合わせを進めていきたいとは思っております。以上です。

内 田 委 員 分かりました。じゃあ早急にね、その辺は場所の設定をして、予算執行、設計を行うように。あとは今、消防の8個分団あるんですけど、6分団が終われば、次に古いのは3分団になるのかな、年数的には。私の認識はそうなんですけど。あと残ってるのは、中学校のプールの裏の3分…あそこ直したっけ。ごめ

んなさい。じゃあ6分団が最後なのかね、一番古いのはね。8分団はやめちゃったんだけど。じゃあそういう形でね、予算の執行をするようにお願いしまして、質問を終わります。

委員長 ほかにも。

寺嶋委員 それでは住宅関連ですけども、53ページだと思います。町営住宅、まずは町営住宅、河内住宅と、一括ですけどもね。あとは優良賃貸住宅といいますか、籠場住宅、それから町屋住宅ってあると思うんですけども、これ全部埋まってないですよ。この3つの住宅について、なぜこれが、空き家になってる戸数があると思うんですけども、なぜそれを空いてるのかということとですね、対策はどういうふうになってるのか、その辺についてお伺いをいたします。

管財係長 質問にお答えします。河内住宅、15棟、今1棟空きになっております。町屋、籠場住宅のほうは一応満室ということで、籠場は満室になってますね。町屋住宅が28棟中2棟空き家。この年度末、年末・年度末にかけて退去された方がいますので、随時募集を行います。ホームページ等で公募という形、公募というか応募ですね、募集をかけているところであります。

あとですね、ユーミーという管理している会社がありますので、そことも連携して、はい、やっております。

委員長 よろしいですか。

寺嶋委員 河内住宅、これは教育でやってる教室だけ。あれは除いて1戸ということ。

管財係長 はい、そうですね。はい、そのとおりです。

寺嶋委員 ほほえみ教室って、何かありましたけど、それを除いて1戸。そうしますとこれは、現在は町営住宅としては、ユーミーらいふさんがやってる優良賃貸住宅以外は公募はしてませんよね。これはなぜ1戸空いてる。何かそういう事情、何かの事情で空けてるのか、その辺お伺いします。

管財係長 退去をして、また問合せ等あれば紹介するような形は随時とっているんですが、今のところ入る対象になる、申込みというのはないということで、はい。

委員長 ほかにも。

齋藤委員 1点だけすみません。59ページからの電算管理費の件で、今、このコロナ禍においての職員さんの会議とか、他の出張所とかの会議で、新たにここ…新た

にかどうか分からないですけど、このZ o o mアカウントの料金とか計上されてたりしますが、そういった会議の仕方というのは今まで、もうコロナ禍になって1年たってるんですけど、どのぐらいやられて、それを、こういうものを使われてたのかどうか、その辺はどうなってるんですか。

政策推進課長補佐 コロナ禍になってから、基本的に直接現地へ行っただけの出張がかなり減ったという中で、基本的には大体Z o o mの活用とですね、ウェビナーとかという、W e b e xとか、何かいろいろ幾つか種類があるんですけど、基本的にはZ o o mが多いのかなと、感覚的にはそう思っています。そういったものを使って、例えば県庁の方とか、外部の委員会に参加するとかというような形をとっておりますので現状ですね、出張、直接現地へ行くというのはなくなってきているという傾向が強いです。以上となります。基本的には、はい、ほとんど…ほとんどというか、もうほぼないですね、はい。以上です。

齋藤委員 ありがとうございます。庁内の会議は結構こうやって集まる、今も現状こうやって集まってるじゃないですか。こういった会議はどうなんですか。

政策推進課長補佐 例えば、ちょっと議会のほうはまた、直接その役割とかもあると思うのであれなんですけど、例えば課長会議なんかはですね、月2回開催してまして、今のところはやはり直接、その課長級の方々が参集した形をとってはいるんですけども、今後例えばその、例えば今回予算も計上させていただいているタブレットを活用した中で、例えば自席だとか、別の場所だとかというところでやれる方法もですね、今後も検討していきたいと考えているところでございます。以上です。

齋藤委員 今後も検討じゃなくて、これを使わないともうしょうがないときじゃないかなとは思いますが。その、例えばアカウント、これ3万円しかないですけど、アカウント幾つ取るつもりですか。1人が必ずホストになって、会議資料を出す仕組みにしていくのか、各課長にアカウントを持たせて、課の会議だけありますよね。課長同士もあると思いますし、その辺の、要はたかが3万円しかとってないんですよ。ですから感染症予防に対する、職員がなると大変だって、毎回いろんなところの会議の話のスタートには必ず出てくる言葉だと思うんですけど、その辺が実際にあなた方がやる上でなされてるのかどうか。こ

んなもので足りるのかどうかということが、ちょっと心配になってる部分なんですけど、その辺はどのように考えていますか、この3万円しかないのは。

政策推進課長補佐　　すみません。来年度の予算に計上させていただいている部分につきましては、庁内で活用ももちろんあるんですけども、どちらかというと町が主催するイベントなんかをですね、この感染予防を図った中でもできる限り、例えば考えているのは、展示ホールで今までやってる講演会ですとか、そういったものを町が主催で発信していきたいなというような予算になってまして、Zoom自体は無料で、御存じだと思うんですけど、アカウントもとれるようになってますので、課長会議ですとか、そういったものについては無料のアカウントを使うことも、これまでも考えてきているところだったんですけど、今回この予算上はですね、制約が、やっぱり無料だと強いので、もう少し、例えば100名まで参加できるとか、そういったところを、同時接続数なんかも考えた中で、まずはここを計上していきたいなというところで、計上を図ったところでございます。

齋藤委員　　分かりました。例えば無料のアカウントは40分までの会議しかできないと思うんですよ。40分で終わる会議しかしてないのかどうか知りませんが、ホストを取ってからやられたほうがいいのかと思うので、これ以上もう答えはいいです。ありがとうございます。

委員長　　この辺で質疑を打ち切りたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

なしと認めます。議会費、総務費、消防費の質疑を打ち切りたいと思います。暫時休憩をいたします。職員の入替えをお願いいたします。35分から再開をいたします。（10時27分）